

かわさき 川崎こどもニュース

編集 川崎教育文化研究所
発行 (一財)川崎教職員会館
川崎市中原区下沼部 1709-4
TEL 044-433-9100

みんなで話し
あったよ!



☆川崎市子どもの権利に関する条例の中に「参加する権利～意見を表現し、その意見が尊重されること～」があります☆

子どもたちは自ら、自分たちの声で発信します!

「子どもの権利条例」を具現化するために、市と各区の「子ども会議」や「子ども夢パーク」がつけられました。川崎こどもニュースでは、1年を通じてとりくみの紹介をしています。

子ども会議 in こどもの権利の日のつどい at 宮前市民館

11月20日は「かわさき子どもの権利の日」です。川崎市では、毎年10月から12月にかけて、保護者の方に学校を公開したり、地域で子どものためのイベントを行ったりします。12月16日の「かわさき子どもの権利の日のつどい」では、大人も子どもも一緒に楽しみながら子どもの権利について学びました。



今回のテーマは「私は地域の観光大使」

いろいろPRできそうだね



川崎市子ども会議と、各区の子ども会議のメンバーは、権利の日のつどいに参加しました。オープニングイベントに出演したあと、宮前区の学校から参加してくれたみなさんと一緒に、自分たちの区の魅力について考えました。



2月11日には、第20回かわさきこども集会を高津市民館で行いました。それぞれの地区の子ども会議のメンバーが集まり、「川崎市の良いところ探し」をして、お互いの区の魅力について発表し合い、交流しました。貴重な意見もたくさん出されたので、今月、市長さんに報告するのが楽しみです。


お店が多くて交通が便利な区があったり、里山や畑がある自然が豊かな区があったり、良いと感じるところがいろいろだ。みんな違ってみんなあるのが川崎市なんだね!



☆子どもは、自分を豊かにし、力づけられることができます。(「子どもの権利条例」第13条) ☆
 遊ぶこと、学ぶこと、文化芸術活動への参加、情報を得ることなど、自分の幸せを求めることができるのです。


川崎市の市民文化施設は、小中学生の入場は基本無料です。
 この春休みに、どんどん遊びに行っているいろいろな体験をしよう！

かわさき 宙とみどりの科学館



「春休み理科教室」と「わくわく！科学実験教室」は大人気！プラネタリウムでは、科学館のオリジナル番組と、その時々に見学できる天文現象の紹介を、専任の解説員さんの生解説で聞けます。

岡本太郎美術館



第21回岡本太郎現代芸術大賞受賞者が決定しました。「ベラボーな」(太郎がよく使った言葉です)作品たちを見に行きませんか？なんとボルダリング体験ができる作品もありますよ！21日には館内コンサートも開催されます。

かながわ観光大賞 グランプリ！
 東海道かわさき宿 交流館



21日には外国人初、プロの日本民謡家の民謡、踊り、三味線、太鼓などの技芸と、橋家かな文さん、柳家花ん謝さんの楽しい落語が見られます。展示中の「昭和のお店」の模型は、内部までピクピクするほど精密に作られています！


子ども夢パーク (川崎市子ども会議の本部もあるよ！)
 子どもの権利条例にある、「子どもが安心してありのままの自分でいられる場所」として夢パークは作られました。子どもが自分の責任で自由に遊ぶことを大事にしています。



月・水・土・日曜には、野外でいろいろな工具を使えます。水曜日は畑にも入れます。どろあそびをしたり花壇を作ったり、お友達と一緒に、ふだんできないことをしにきませんか？

市民ミュージアム

第51回「かわさき市美術展」の入賞・入選作品を展示しています。24日からはこども映画館「スクリーンで見る日本アニメーション！」～Fシネマ・プロジェクト～も開催します。かわいい動物の短編アニメや、名作「長靴をはいた猫」も上映されます。



かわさきへいわかん
 川崎市平和館



未来につながる平和の大切さが学べます。3月から5月連休まで、4月15日に川崎市が受けた大空襲の記録写真や市民の寄贈品を展示しています。

かわさき市子ども会議と各区の子ども会議の問い合わせは事務局へ↓

TEL 044-200-3565
 FAX 044-200-3756